

CQ1 LAN PROTOCOL

Apr-22
Panasonic Connect Co.,Ltd.

1. プロトコル概要

1. TELNET 互換のプロトコルを使用して外部制御コマンドを送信することで制御できます。
使用するポート番号は、10101で変更できません

2. ログイン手続き

制御仕様とする機器から接続した場合に、ログインの手続きをCQ1本体は要求します。
例としてCQ1本体をPCで制御する場合を以下に示します。

PC からCQ1本体に対して接続（以下→は、データの送信を示します）

CQ1本体 → PC :

PC → CQ1本体 :

CQ1本体 → PC :

PC → CQ1本体 :

CQ1本体 → PC :

Login:

dispadmin<CR>

<CR><LF>Password:

@Panasonic<CR>

OK<CR><LF>

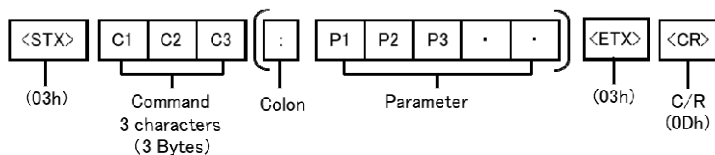
○デフォルトLogin名はdispadmin パスワードは、@Panasonicです。

○ログイン名とパスワードの入力後<CR> または <LF> または <CR> <LF>が必要です。

○ログインの手続き中、ログインに失敗すると、CQ1本体は、"Login incorrect" を送信して、すぐに切断をします。

3. 接続後のコマンド送信

ログイン成功後、シリアルコマンドに<STX>および<ETX>と付加したシリアルコマンドの形式に送信時には、シリアル（RS232C）制御時のプロトコルに<CR>を付与して送信してください。シリアル（RS232C）制御時と同等の応答がされて、制御できます。



(コマンド送信とCQ1本体からの応答例)

Power on

[Transmission]

Character <STX> P O N <ETX> <CR>

Binary

[Reception]

Character <STX> P O N <ETX> <CR>

Binary

Changing Input "HDMI1"

[Transmission]

Character <STX> I M S : H M 1 <ETX> <CR>

Binary

[Reception]

Character <STX> I M S <ETX> <CR>

Binary

Inquiry input / "HDMI1"

Character <STX> Q M I <ETX> <CR>

Binary

[Reception]

Character <STX> Q M I : H M 1 <ETX> <CR>

Binary

Inquiry picture mode

[Transmission]

Character <STX> Q P C : M E N <ETX> <CR>

Binary

Character <STX> Q P C : M C N D Y N <ETX> <CR>

Binary

4. 終了について

以下の条件の場合、接続を切断します。

○制御する機器から CTRL+C(EXT) , CTRL+D(EOT) , "BYE<LF><CR>"をC Q 1 本体に送信した場合

○制御する機器から FIN/パケットをC Q 1 本体に送信した場合

○コマンド送信、応答から1 分間通信がなかった場合

○T C P でエラーが発生した場合